MonthlyTimes(H27.4月号)

☆創造・自律・共生☆　★有田中央高等学校★

新年度始まる！

おめでとう！入学式が挙行されました

４月９日（木）平成２７年度入学式が行われました。157名（男子88名、女子69名）の入学生は、やや緊張気味に入場。大勢の有志２，３年生が新入生を鼓舞するように力強く校歌を斉唱し、厳粛ではあるが和やかな雰囲気も含み式は進行しました。

河本好史校長は式辞の中で「高校生活は３年間と短いが、これからの人生を決定する期間といっても過言ではなく、夢を現実のものとするには早い段階で自らの目標を持つことが必要」と説き、そのためには「本校教職員が情熱をもって全力でサポートしていく」と熱く伝えました。これに応えて、杉若亜実さん(2組)が入学生を代表して立派に宣誓を行いました。新入生一人ひとりが目標や夢の実現に向けて充実した学校生活を送っていくことを期待します。

ようこそ有田中央へ！さらに進化！

本年度より新入生が高校生活にスムーズに移行できるよう新たな取り組みを行いました。対面式では上級生の金田翔太君、湯川亜美さん、吉田宙さん、中井寛南さんが自分の高校生活を振り返ってそれぞれの想いを披露してくれ、有田中央高校版学校開きとなりました。全校生徒は何かを感じ取ってくれたと思います。

また全学年が「ようこそ有田中央へ！」で出身中学校または地域別に分かれて新入生からの質問に上級生が答える時間を設定しました。学校生活全般について疑問に思っていることや不安なことをテーマに上級生から話してもらい、お互い前向きに学校生活を送ろうという思いを抱いたようです。

またスムーズなクラス開きに向け生徒間の緊張をほぐしコミュニケーションをとりやすい雰囲気を作るため、アイスブレイクをしたり自分自身のプレゼンテーションやCM作りを行ったりしました。先生の想い、一人ひとりの生徒の想いを集約してクラスの目標につなげていきました。

宿泊研修・遠足実施

１年生は、１６日(木)・１７日(金)の２日間、「県立白崎青少年の家」で行われた宿泊研修に参加しました。７年目を迎えるこの研修では、集団行動やレクリエーション、寝食などを共にすることでお互いの理解を深め、クラスの団結を高めるとともに本校で学ぶ意義や目的、３年間で大事にしなければならないことを学びます。上級生も 30 名近くが１年生との懇談に参加し、学習やクラブ活動について体験に基づく話をしてくれ、後輩たちには大いに参考になったようです。宿泊研修は卒業生が良き思い出として振り返る行事でもあり、１年生にとって有意義なものとなることを願います。また今年は４年ぶりに野外炊飯を実施することができ、各自それぞれが役割を果たしながら手作りカレーを楽しみました。

１７日には、２年生は大阪のＵＳＪ、３年生は神戸市内散策にそれぞれ遠足として出かけました。天気にも恵まれ、楽しい１日となりました。

⇒年間の「マンスリー」は本校ＨＰで http://www.aridachuo-h.wakayama-c.ed.jp